【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【公開番号】特開2008-175732(P2008-175732A)
【公開日】平成20年7月31日(2008.7.31)
【年通号数】公開・登録公報2008-030
【出願番号】特願2007-10313(P2007-10313)
【国際特許分類】
Ｇ２１Ｃ　17/108　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ２１Ｃ　17/10　ＧＤＰＫ
Ｇ２１Ｃ　17/10　ＧＤＢＦ

【手続補正書】
【提出日】平成21年4月13日(2009.4.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
原子炉炉心を収容する原子炉容器と、
この原子炉容器内に設置された中性子輸送管と、
この中性子輸送管の端部に対向して原子炉容器外あるいは原子炉容器内に設置された中性子検出器とを有し、
前記中性子輸送管は内部に原子炉炉心内で発生した中性子の輸送路を構成したことを特徴とする中性子測定装置。
【請求項２】
前記中性子輸送管は原子炉容器内に設置される一方、前記中性子検出器は原子炉容器内でかつ原子炉炉心外に設置された請求項１に記載の中性子測定装置。
【請求項３】
原子炉炉心を収容する原子炉容器と、
この原子炉容器内に設置された一方の中性子輸送管と、
前記原子炉容器外に設置され、前記一方の中性子輸送管と整列状態に対応する他方の中性子輸送管と、
他方の中性子輸送管に対向して原子炉容器外に設けられた中性子検出器とを有し、
前記一方および他方の中性子輸送管で中性子輸送路を形成する中性子輸送手段を構成したことを特徴とする中性子測定装置。
【請求項４】
前記中性子輸送管は、ポリエチレン、カドミウム等の中性子遮蔽能力の高い材料あるいはステンレス鋼等の中性子遮蔽能力を有する金属材料で形成され、前記中性子輸送管内部は真空状態あるいはＨｅ，Ｎｅ等の不活性ガスの充填状態に保たれた請求項３に記載の中性子測定装置。
【請求項５】
前記原子炉容器内の中性子輸送管は、原子炉炉心内に挿設あるいは原子炉炉心内を貫設された請求項１または３に記載の中性子測定装置。
【請求項６】
前記原子炉容器内の中性子輸送管は、原子炉炉心内に挿入された一方の中性子輸送管と、

原子炉炉心外に設置され、前記一方の中性子輸送管と対をなす他方の中性子輸送管とで構成される中性子輸送手段とを有する請求項１または３に記載の中性子測定装置。